



# 自作セット パーツの犬モデル G-101 詳細マニュアル



このマニュアルでは、パーツの犬モデル G-101 (GIGABYTE モデル) で使用するマザーボード上のコネクタや、組み立て時の注意点を解説します。

パソコンの基本的な製作方法は、「自作パソコン 組立マニュアル」をご覧ください。

[http://www.dospara.co.jp/5info/img/lp\\_jisaku/jisaku\\_manual\\_150326.pdf](http://www.dospara.co.jp/5info/img/lp_jisaku/jisaku_manual_150326.pdf)

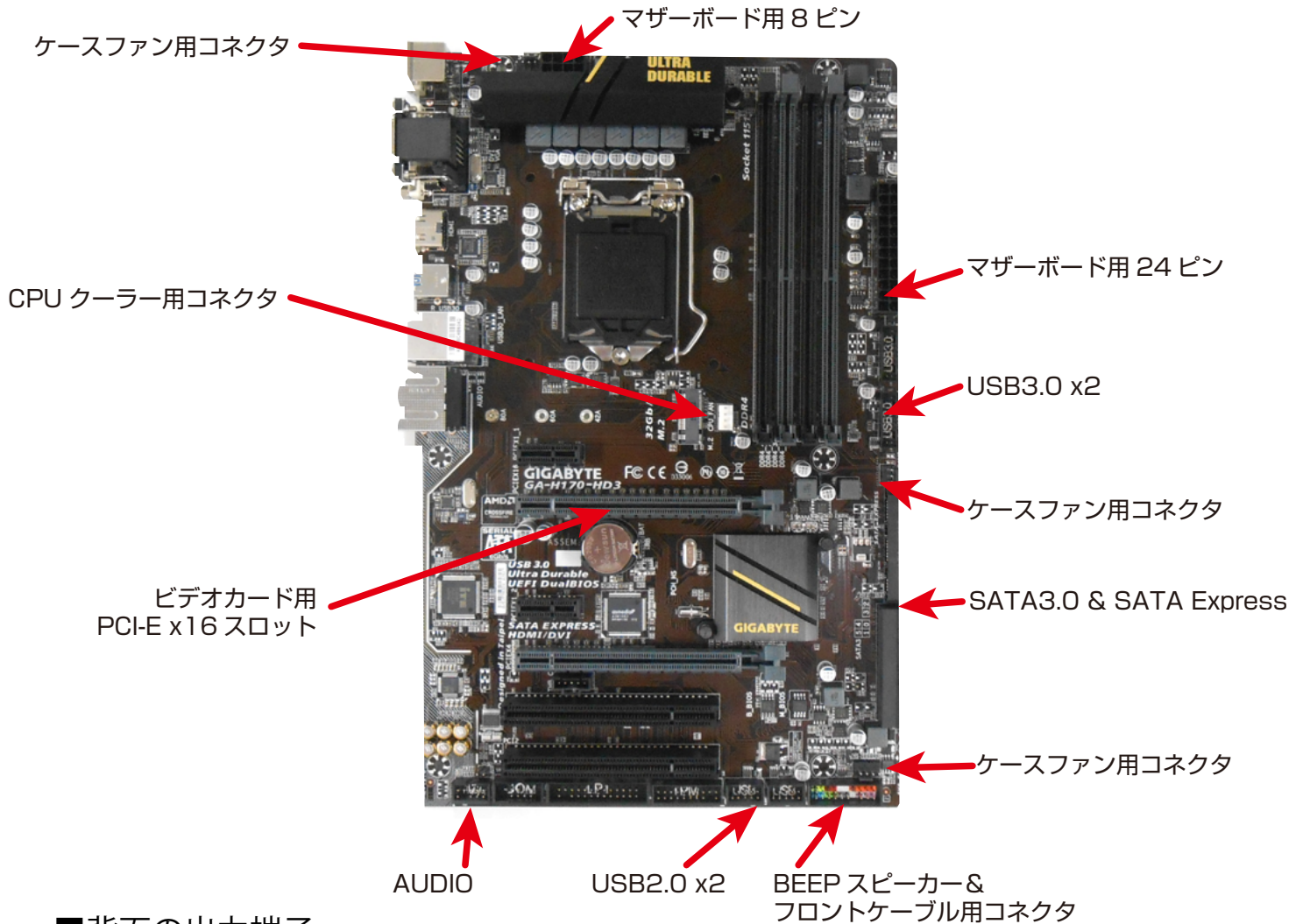
## マザーボード (H170-HD3) の各コネクタ

※マザーボード付属の SATA ケーブルは 2 本です。

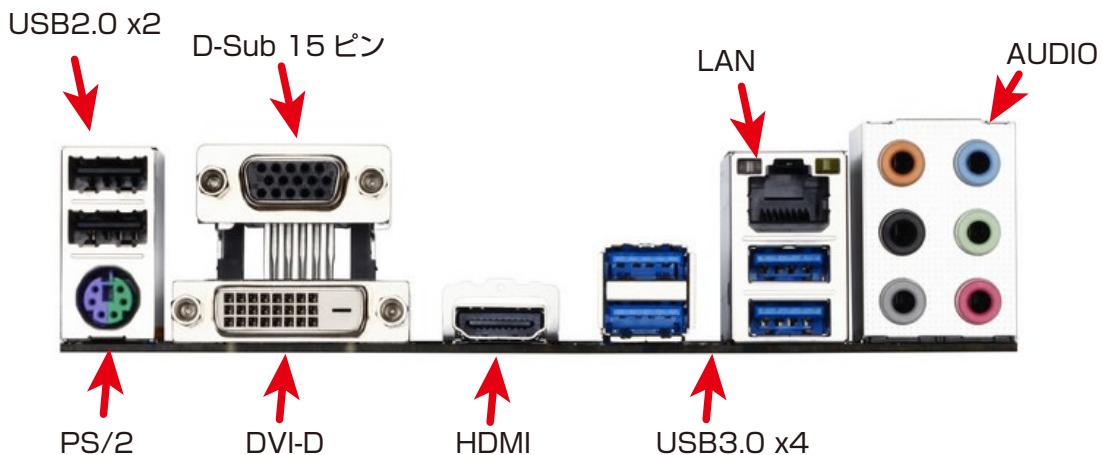
標準構成の HDD・光学ドライブで使用しますので、SSDなどを増設する際は SATA ケーブルを別途でご用意ください。

※マザーボードの取り付けはミリネジを使用します。

※M.2 及び SATA Express は通常は使用しません。



### ■背面の出力端子



# 自作セット パーツの犬モデル G-101 詳細マニュアル



## 組み立て時の注意点

### 1.5 インチベイベゼルの外し方



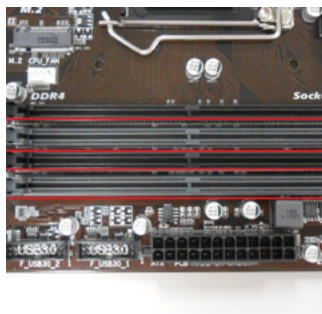
ケース内側から赤枠部分を少し引きながら、ベゼルを前に押し出して下さい。

### 2. 電源の向きについて



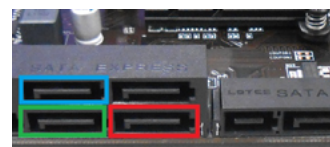
ファンを下向きに設置します。マザーボード用8ピンケーブルをケースの背面に通す場合、延長ケーブルを使用して下さい。

### 3. メモリスロットを確認



メモリが2枚の場合、グレーのスロットに取り付けてください。

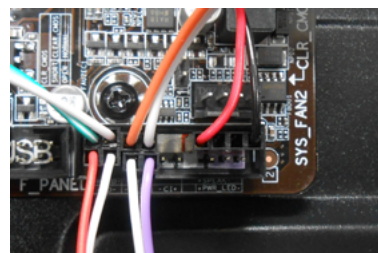
### 4. SATA3.0 ケーブルの接続順



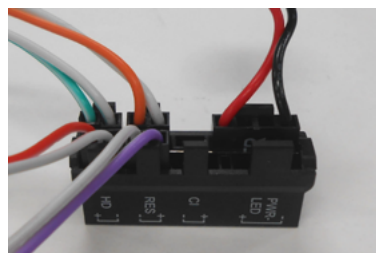
起動用のHDD/SSDはSATA3\_0 (赤枠)、光学ドライブはSATA3\_5 (青枠)に接続します。別途HDD/SSDを追加した場合は、SATA3\_1 (緑枠)に接続します。

### 5. 前面パネル用ケーブル&BEEPスピーカー接続

①



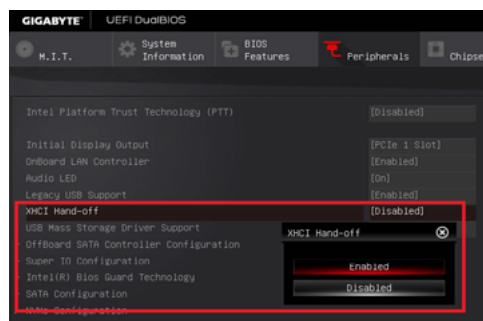
②



①ケーブルの色に注意してこの様に取付けます。

②G-101には前面ケーブル&BEEP用アダプタが付属しています。アダプタ使用時はこの様に接続して下さい。

### 6.Windows7 インストール時の注意点



Intel 100 シリーズのUSBはxHCIのため、Windows7のインストール時にUSBの操作ができなくなります。

PS/2接続のキーボード or マウスを使用するか、「Peripherals」タブ内の「XHCI Hand-off」を「Enable」にしてください。

OSとマザーボードのドライバインストール後は、「Disable」に戻しても問題ありません。

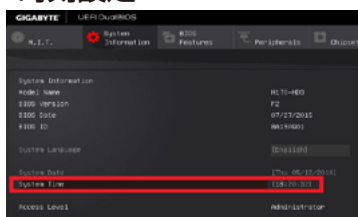
# 自作セット パーツの犬モデル G-101 詳細マニュアル



## UEFI (BIOS) 設定について

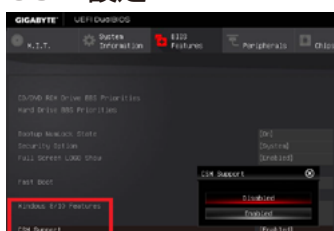
UEFI 画面に入るには、PC の電源を入れた直後から DEL を何度か押し続けてください。  
この設定は、Windows 8.1/10 64bit 版向けです。  
Windows 7 や、8.1/10 32bit 板の場合、Windows 8/10 Feature・FastBoot・SecureBoot 設定は不要です。

### 1. 時刻設定



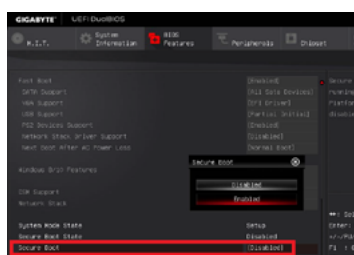
初期設定は時刻が日本時間では  
ありません。「System  
Information」タブの「System  
Time」にカーソルを合わせて、  
「+」と Enter キーで時刻を変更  
してください。

### 2. CSM 設定



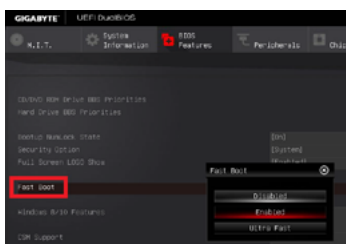
「Bios Feature」タブでは、  
「Windows 8/10 Feature」を  
「Windows 8/10 WHQL」にする  
と、すぐ下に「CSM Support」の  
項目が表示されますので「Disable」  
にしてください。

### 3. Secure Boot 設定



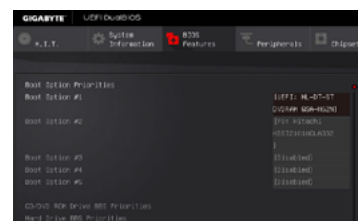
「CSM Support」を「Disable」  
にすると、下の「Secure  
Boot」が変更可能になりますの  
で、「Enable」にしてください。  
すぐ下に表示される「Secure  
Boot Mode」は「Standard」  
のままで問題ありません。

### 4. Fast Boot 設定



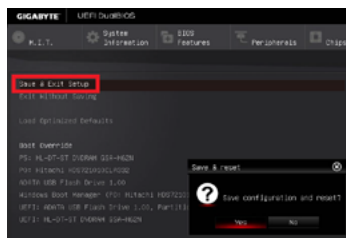
「Bios Feature」タブの「Fast  
Boot」を「Enable」or「Ultra  
Fast」にすると、OS の起動が高速  
になります。  
「UltraFast」の場合、高速すぎて  
起動時に DEL を押し再度 UEFI  
に入るのが困難になりますのでご注  
意ください。

### 5. Boot 順番設定



「Bios Feature」タブの「Boot  
Option Priorities」で、64bit  
OS のディスクを入れている DVD  
ドライブ「UEFI: 光学ドライブ名」  
を #1 にすると、  
PC 再起動時に OS 用ディスクを  
すぐ読み込みます。  
ただし、PC 起動時に F12 キーを  
押すと起動ドライブを指定できる  
ほか、OS インストール後は  
#1 が「Windows Boot  
Manager」に変わってしまいま  
すので、変更しなくても問題はあ  
りません。

### 6. 設定保存と再起動



その他設定はデフォルトのままで問  
題ありません。  
最後に「Save & Exit」タブの  
「Save & Exit Setup」で「Yes」  
をクリックすれば、設定を保存して  
再起動します。

●モデル G-101 組立例 完成画像です。完成後の OS やドライバインストール方法は、  
「自作パソコン 組立マニュアル」をご覧ください。

※ Fulmo Q ケースの拡張スロット数は 6 です。  
7 段目(再下段)のスロットは通気用となりますので使用できません。



#### ■お困りの際はこちらまで

パソコンの故障修理・診断・増設はおまかせ  
困ったときのドスパラサポート  
<http://pc119.dospara.co.jp/>



#### ■ご購入・お問合せはこちら

ドスパラ通販サイト  
<http://www.dospara.co.jp/>

